

サステナブルファイナンス大賞「地域金融賞」を受賞



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、一般社団法人 環境金融研究機構[※]（以下、RIEF）主催の「第10回サステナブルファイナンス大賞」において、「地域金融賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

本賞は、環境問題を金融的手法で解決する「環境金融」の普及・啓蒙活動を展開するRIEFが、日本での環境金融・サステナブルファイナンスの発展に貢献した金融機関、企業、団体等を対象に行う表彰制度です。

当行は、「京銀サステナビリティ・リンク・ローン～^{セブン ターゲット}Seven Targets～」の開発・展開および「京銀サステナブル預金」の提供といった取り組みが評価され、「地域金融賞」を受賞しました。

当行では、今後も、取引先のSDGs・ESG経営をサポートし、お客さまのさらなる発展と持続性のある地域社会の実現を目指してまいります。

※一般社団法人 環境金融研究機構…日本の金融機関のESG（環境・社会・ガバナンス）活動の情報発信や勉強会、研究等を行う団体。

記

「地域金融賞」受賞について

評価された取り組み

取引先のESG戦略と整合する7つの目標を設定し、目標の達成状況に応じて金利引き下げのインセンティブを付与する「京銀サステナビリティ・リンク・ローン～Seven Targets～」の開発・展開。加えて、資金の充当先をESGローンとする「京銀サステナブル預金」の提供。



以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

